

農作物に見慣れない病害虫被害が発生していたらすぐにお知らせください

生産者のみなさまへ



農林水産省では、侵入病害虫を早期に発見し、速やかに的確な防除を実施するため、令和4年5月に植物防疫法を一部改正し、生産者の方の通報に関する規定を新たに設けました。

みなさまが、農作物に見慣れない症状がある、普段と同じ防除をしているのに病害虫の被害が収まらないなどの、普段とは異なる農作物被害や見慣れない病害虫を見つけたときは、最寄りの指導機関、都道府県の病害虫防除所または農林水産省植物防疫所等にお知らせください。



ミカンコバエ種群（成虫）

体長：約7～9mm

寄主植物：かんきつ類、いちご、きゅうり、すいか、トマト、なし、にがうり、パパイア、びわ、メロン、りんご、かき属、さくら属（もも等）、とうがらし属、なす属植物、ぶどう属、マンゴウ属など様々な植物の生果実

農林水産省植物
防疫所の連絡先

都道府県病害虫
防除所の連絡先





侵入警戒有害動植物の例



アリモドキゾウムシ



イモゾウムシ成虫



ウリミバエ



テンサイシストセンチュウ



クインスランドミバエ



コドリंगा



コロラドハムシ



チチュウカイミバエ



スイカ果実汚斑細菌病



カンキツグリーニング病
(左：感染樹、右：健全樹)



火傷病



ジャガイモシストセンチュウ
(ジャガイモの根に寄生するシスト)



ジャガイモがんしゅ病

ウリミバエ
ミカンコミバエ種群
セグロウリミバエ
クインスランドミバエ
チチュウカイミバエ
コドリंगा
アリモドキゾウムシ
イモゾウムシ
コロラドハムシ
ヘシアンバエ
トマトキバガ
ジャガイモシロシストセンチュウ
ジャガイモシストセンチュウ
テンサイシストセンチュウ
コロビアネコブセンチュウ
Meloidogyne enterolobii
カンキツネモグリセンチュウ
バナナネモグリセンチュウ
アフリカマイマイ
Ramularia collo-cygni
ジャガイモがんしゅ病菌
Thecaphora solani
スイカ果実汚斑細菌病菌
カンキツグリーニング病菌
インゲンマメ萎ちょう細菌病菌

火傷病菌
Spiroplasma citri
Xylella fastidiosa
Columnea latent viroid (CLV d)
Pepino mosaic virus (PepMV)
Pepper chat fruit viroid
(PCFVd)
ウメ輪紋ウイルス (PPV)
ジャガイモやせいもウイルス
(PSTVd)
Tomato apical stunt viroid
(TASVd)
Tomato brown rugose fruit virus
(ToBRFV)
トマト退緑萎縮ウイルス
(TCDVd)
Tomato leaf curl New Delhi virus
(ToLCNDV)
Tomato mottle mosaic virus
(ToMMV)
イネミイラ穂病菌、イネクキセン
チュウ、イネ条斑細菌病菌その他
日本に産しない各種の検疫有害動
植物であってイネを害するもの



その他

農林水産省ホームページ
「我が国が特に侵入を警戒している病害虫」
https://www.maff.go.jp/j/syoutan/syokubo/keneki/k_kaigai/



植物防疫所ホームページ
「我が国が侵入を警戒している主な病害虫」
<https://www.maff.go.jp/pps/j/introduction/gallery/byougai.html>

